

新英語教育研究会関東ブロック研究集会2014

期 日：2014年1月5日（日）10：15～17：00

会 場：横浜市社会福祉センター（8階会議室）

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1

JR 京浜東北・根岸線 横浜当地下鉄（ブルーライン）桜木町駅下車徒歩2分

☎ 045-201-2060

内 容・日程：

9：40 受付
10：15 開会式（大会議室8A・8B）
10：30 実践報告・ワークショップ（吉牟田）
12：00 昼食、バザー
13：00 講演（斎藤）
15：00 休憩、移動
15：15 分科会（2会場 中学校：8A・8B 高校：8F）
16：45 分科会終了

実践報告・ワークショップ：吉牟田聡美さん（聖学院大学）

『実践通訳ガイド』ワークショップおよび実践報告

大学2年生向けの「実践通訳ガイド」という授業の内容をワークショップ形式で報告します。「どうかそこを何とか…」をどういう英語にしますか？ ご飯にお箸を立ててはいけない理由をどう英語で伝えますか？ 日本文化では当然のことも海外出身の人にとってはわからない。そのギャップを埋めるために、どういったことが壁になるのかを明確にし、自分の知っているやさしい英語でどう表現するか考えます。

講演：斎藤^{よしふみ}兆史さん（東京大学大学院教育学研究科教授）

「英語教育の現場に自信を取り戻す」

昭和後期以来、「使える英語」、「実践的コミュニケーションに役立つ英語」の重要性を声高に唱える政財界の圧力により、英語教育の現場は混乱し、英語教師たちは自らの教育理念と異なる授業実践を強いられることが多くなった。昨今では、高等学校学習指導要領における「授業は英語で行うことを基本とする」との方針や、TOEFL 導入を核とする教育再生実行本部の提言などにより、ますますその状況は悪化していると言えるであろう。拙話においては、現場の英語教育にできること、できないことを明確化し、教師それぞれが英語力の強化を含めた十分な自己研鑽を行っているとの前提の下に、自信を持って自分の得意技を使うことができるような授業運営を提言したい。

分科会（中学・高校）* 同時間帯に行われます。当日どちらかを選んでご参加下さい。

●「東京から発信する国際交流 ～ゲストハウスとの実践とフィリピン旅行～」

チーム 若者 in 東京

廣橋 智美さん（品川区八潮学園）

福島 悦子さん（足立区立西新井中学校）

堀 恵美子さん（豊島区立駒込中学校）

学校の近くのゲストハウスに peace book を設置し、生徒たちが外国人観光客とメッセージで交流した実践を紹介し（廣橋）。また、夏にフィリピンを訪れた際の、現地の中高生との交流を紹介し（福島、堀）。東京の若手3人のコラボが実現、気軽に世界とつながる取り組みをレポートします。

●「心を読み解く英語リーディング」 和田 玲さん（都内私立高校）

近年流行している無機質な技能偏重型の指導によらず、内容重視の授業を追求することで、技能的にも教育的（人間的成長）にも高い成果を目指したいと考えています。そんな指導事例をワークショップ形式でご紹介致します。

参加費： 教員、一般1,500円 学生500円（当日の受付でお支払い下さい）

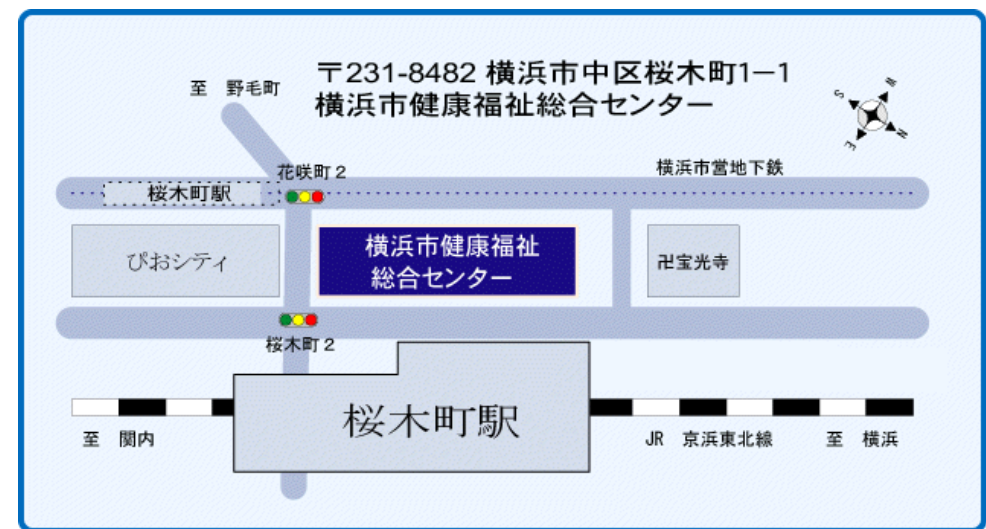
申込み： 当日受付を原則としますが、メールによる事前受付も行います。メールによる事前申し込みを希望される方は、メールで fwnf6910@mb.infoweb.ne.jp へてに
①お名前（ふりがな）・②都県名・③勤務先名をお知らせ下さい。
件名を「関東ブロック集会参加申し込み」として下さい。

問い合わせ：新英語教育研究会神奈川支部事務局 萩原 一郎
fwnf6910@mb.infoweb.ne.jp

◆問い合わせ先一覧（各支部事務局）

東京支部	安野	kazumiy@wind.sannet.ne.jp
群馬支部	見城	kenjos@love.email.ne.jp
茨城支部	新妻	n.emiko@jcom.home.ne.jp
千葉支部	宇野	tomo@unono.com
埼玉支部	浅川	kasan@mac.com
山梨支部	石山	yougottaquintet@m7.dion.ne.jp

交 通：JR桜木町駅の改札を出たら右に進んで下さい。
地下道を利用する場合は、「出口西」を利用して下さい。



* 研修会後、17：30より懇親会を行います。どなたでも参加できます。